

6月公演

女流義太夫演奏会



伊勢音頭恋寝刃

いせおんどこいのねたば



ふるいちあぶらや
古市油屋の段 だん

浄瑠璃 竹本土佐子
三味線 鶴澤津賀花



鶴澤津賀花



竹本土佐子
写真●福田知弘

みつぎじゅうにんぎ
貢十人斬りの段 だん

浄瑠璃 竹本土佐恵
三味線 鶴澤三寿々



鶴澤三寿々



竹本土佐恵

義太夫

2022年 6月20日(月)

18時30分開演 [18時開場]

お江戸日本橋亭

東京都中央区日本橋本町3-1-6 日本橋永谷ビル 03-3245-1278

●東京メトロ銀座線三越前駅A10出口徒歩2分

●JR総武線新日本橋駅徒歩2分

主催 ● 一般社団法人義太夫協会 / 義太夫節保存会

後援 ● 公益財団法人日本伝統文化振興財団

助成 ● 文化庁文化芸術振興費補助金
(舞台芸術創造活動活性化事業)
独立行政法人日本芸術文化振興会



料金◎3,000円 / 完全予約制 / 全席自由

*定員になり次第締め切ります。*当日券はございません。

会員・学生・障がい者手帳をお持ちの方 2,000円

予約受付: 2022年5月23日(月)10時30分より

☎ 03-6265-1880

✉ am-giday@gidayu.or.jp

お一人様2枚まで お電話またはメールにて。
10時30分より前のメールは無効とさせていただきますのでご注意ください。
*未就学児の入場をご希望の方は当協会までお問合せください

一般社団法人 義太夫協会 03-6265-1880

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町3-1-6 日本橋永谷ビル210

●http://www.gidayu.or.jp/ ●E-mail:am-giday@gidayu.or.jp

伊勢音頭恋寝刃



【解説】

天保九年（一八三八）大坂稻荷東芝居初演。伊勢の古市の遊廓油屋であった殺傷事件を元にした作品です。

【あらすじ】

福岡貢は武家の生まれですが、今は伊勢にきて御師（下級神職）となり、旧主今田万次郎が紛失した青江下坂の名刀を捜しています。刀は手に入れたものの、その折紙（鑑定書）が見つかりません。

古市の遊廓油屋のお紺は貢と相愛の仲ですが、客の徳島岩次が折紙を密かに懐中していることを知り、岩次に身をまか

せると見せかけ、折紙を手に入れようとしています。

お紺と岩次の盃事が始まりました。そこへ貢がやってきます。お紺の気持ちを知らない貢は激怒し、お紺からは別れ話を持ち出され、遣り手の万野からもなぶられ、油屋から追い出されてしまいました。一旦引き下がる貢ですが、その恨みから妖刀・青江下坂に取り憑かれたように、油屋の奥庭で次々と人に斬りつけていきます。



歌川豊国●錦絵東海道五十三次より
上…福岡貢／下…油屋お紺
© public domain

●お客様にお願い（新型コロナウイルス対策として）●

- 今後の状況により、公演開催直前に開催中止とする可能性もございますことを、予めご了承ください。
- 曲間・幕間に換気を行います。
- 発熱、他の風邪諸症状・体調不良等のある場合はご来場をお控え下さい。
- マスクの着用をお願い致します。
- 入口での検温・手指消毒にご協力下さい。
- プレゼント・差し入れ等はお控え下さい。
- 出演者との面会はお控え下さい。
- 大きなお手荷物の持ち込みはご遠慮下さい。
- 上演中の声かけはお控え下さい。
- 氏名・緊急連絡先を必要に応じて保健所等に提供する場合があることをご了承下さい。いただいた個人情報は、他のことには使用致しません。
- 会場備え付けのスリッパは使えません。必要な方はご持参下さい。
- ご予約頂いたお客様にはチェックシートをお送りいたしますので、ご記入の上、当日必ずご持参ください。（チケットは発行致しません。チェックシートがチケットの代わりとなります。）入場料は当日受付にてお支払いください。

義太夫協会 会員募集！

義太夫協会主催公演の入場料が割引になるサポーターシステム（賛助会員）は常時会員募集中です。詳しくは義太夫協会までお問い合わせください。



お江戸日本橋亭 03-3245-1278

次回7月公演

女流義太夫演奏会

2022年7月16日 [土]

国立演芸場

開演◎18時30分 [開場◎18時]

料金◎3,000円/会員・学生・障がい者手帳をお持ちの方2,000円

企画・制作●一般社団法人 義太夫協会 デザイン●TRIAD